



このたびは、PR300 電力モニタをお買い上げいただきましてありがとうございます。本書は、PR300の相線式、電圧レンジ、VT比、およびCT比の設定方法を説明したマニュアルです。本書のほかに電子マニュアルをご用意していますので、あわせてお読みください。特にPR300 電力モニタ ユーザーズマニュアル(IM 77C01E01-01)は、必ずお読みいただき正しくお使いください。

紙マニュアル	
PR300 電力モニタ スタートアップマニュアル<設置編>	IM 77C01E01-02
PR300 電力モニタ スタートアップマニュアル<初期設定編>(本書)	IM 77C01E01-03
電子マニュアル(PDF)	
PR300 電力モニタ ユーザーズマニュアル	IM 77C01E01-01
PR300 電力モニタ 通信インタフェース ユーザーズマニュアル	IM 77C01E01-10

PR300のパラメータ設定値は、ユーザーズマニュアル(IM 77C01E01-01)の「付録4 パラメータ一覧」にある“MEMO”欄に記録してください。万一、本製品が故障した場合、故障品に設定されていたパラメータ設定値は、復元できませんのでご了承ください。

最新のマニュアルは、下記のサイトからダウンロードできます。
<https://www.yokogawa.co.jp/ns/pr300/im/>

このマニュアルは保存していただきますようお願いいたします。

各部の名称と機能

デマンド警報ランプ(表示色:赤)
デマンド値がデマンド警報点を超過、デマンド警報マスク時
間以外のとき警報としてランプが点灯します。

パルス出力ランプ(表示色:緑)
パルス出力中に、出力がONのとき点
灯、OFFのとき消灯します。

通信ランプ(表示色:緑)
RS-485 通信中、またはEthernet 通信
中に点滅します。

電源ランプ(表示色:緑)
PR300に電源が投入され、正常に動
作しているときに点灯します。通信エ
ラー発生時には、正常に戻るまで点滅
(4回/秒)します。

相表示ランプ(表示色:赤)
測定中の電圧または電流が、どの相の
測定値かが分かるように表示します。

最大/最小ランプ(表示色:赤)
測定値の最大値または最小値を表示し
ているときに点灯します。

操作キー
測定値表示画面では、表示パターン
の切替などに使用します。パラメータ画
面では、パラメータ設定時に使用します。
測定値表示画面では、電力量表示の桁移動など
に使用します。パラメータ画面では、パラメータ
設定時に使用します。
測定値表示画面では、最大値/最小値の表示などに使用しま
す。パラメータ画面では、パラメータ設定時に使用します。

相線式ランプ(表示色:緑)
設定された相線式が点灯します。

入力レンジランプ(表示色:緑)
設定された電圧レンジと、ご注文時に指定
された電流レンジ(定格入力)が点灯しま
す。

測定値表示器(表示色:赤)
電力や電力量などの測定値を表示します。
パラメータ設定時のパラメータ記号とその
設定値を表示します。

単位ランプ(表示色:赤)
測定要素別に測定値の単位記号として表
示します。測定値により組み合わせで表示し
ます。

デマンドランプ(表示色:赤)
デマンド電力またはデマンド電流の測定値
を表示しているときに点灯します。(デマン
ド測定機能付PR300のみ対応)

デマンド測定のスタート/ストップに使用
します。デマンド測定中には、キー内
にあるランプ(緑色)が点灯します。

測定値表示画面では、電圧/電流の相の切
替などに使用します。パラメータ画面では、
パラメータ設定時に使用します。

YOKOGAWA 横河電機株式会社

本 社	〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32	0422-52-6765
関 西 支 社	〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 (フリーゼタワー21階)	06-6341-1395
中 部 支 店	〒456-0053 名古屋市熱田区一番3-5-19	052-684-2004
中 国 支 店	〒730-0037 広島市中区中町8-12 (広島グリーンビル8階)	082-568-7411
九 州 支 店	〒812-0037 福岡市博多区御供所町3-21 (大博通リビジネスセンター7階)	092-272-0111
技術的なご相談は… カスタマーサポートセンター	フリーダイヤル ☎0120-518182	

1. はじめに設定してください

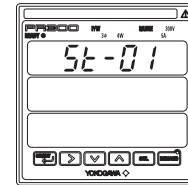
注意

相線式および電圧レンジを変更すると、通信関連のパラメータ以外は、初期化(工場出荷値)されます。相線式および電圧レンジは、VT比やCT比などのパラメータを設定する前に変更してください。

1.1 相線式を設定する

三相4線式から三相3線式に変更する場合を例に説明します。

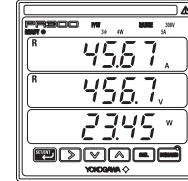
起動画面



1 PR300に電源を投入する

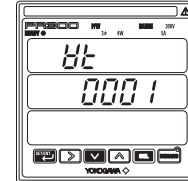
画面にPR300のステーション番号が約5秒間表示されたあと、測定値表示画面(*)が表示されます。

測定値表示画面



2 [SETENT] を長押しする(3秒以上押し)

VT比表示画面



パラメータ[Vt](VT比)が表示されます。

3 [SEL] または [SETENT] を同時に長押しする(3秒以上押し)

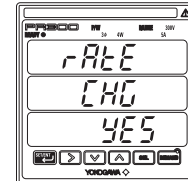
仕様変更確認画面



仕様変更確認画面が表示されます。

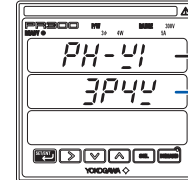
4 [V] または [^] を押して下段(表示器)に 'YES' を表示させる

仕様変更確認画面



5 [SETENT] を1回押す

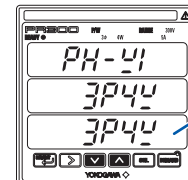
相線式表示画面



相線式表示画面が表示されます。

6 [SETENT] を1回押す

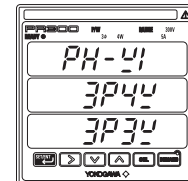
相線式設定画面



相線式設定画面が表示されます。

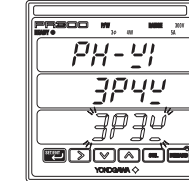
7 [V] または [^] を押して設定値を選択する

相線式設定画面



8 [SETENT] を1回押して設定値を点滅させる

相線式設定画面

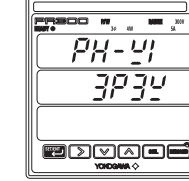


設定をやり直すとき
設定値が全桁点滅中に [SETENT] 以外のキーを押す
設定画面の最初に戻ります。

9 設定値が点滅した状態で [SETENT] を1回押す

設定値が確定され相線式表示画面に戻ります。

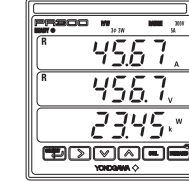
相線式表示画面



つづけて電圧レンジを設定するときは、この画面の状態(左図)で
「1.2 電圧レンジを設定する」の手順6から操作してください。

10 [SETENT] を長押しする(3秒以上押し)

測定値表示画面



起動画面が約5秒間表示されたあと、測定値表示画面
が表示されます。

設定完了

注意

単相3線式を選択すると、電圧レンジは300V(P0-P1間、P0-P2間)
固定となります。電圧レンジを選択することはできません。

相線式の選択範囲

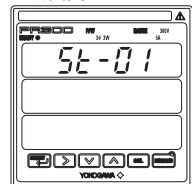
パラメータ記号 パラメータ名称	設定 タイプ	設定範囲(内容)	初期値 (工場出荷値)
PH-41 相線式選択	選択	形名・仕様コード PR300-3□□□□-6□-0	三相3線式
		単相2線式	1P2W
		単相3線式	1P3W
		三相3線式	3P3W
形名・仕様コード PR300-4□□□□-6□-0	選択	単相2線式	1P2W
		単相3線式	1P3W
		三相3線式	3P3W
		三相3線式	3P3W
		三相4線式	3P4W

*1 測定値表示画面(表示パターン)の初期値は、上段:電流(相切替表示)、中段:電圧(相切替表示)、下段:有効電力です。表示パターンの設定方法は、「PR300電力モニタユーザーズマニュアル(IM 77C01E01-01)」をご覧ください。

1.2 電圧レンジを設定する

電圧レンジを300Vから600Vに変更する場合を例に説明します。

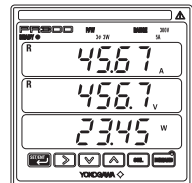
起動画面



1 PR300に電源を投入する

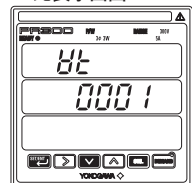
画面にPR300のステーション番号が約5秒間表示されたあと、測定値表示画面^(*)が表示されます。

測定値表示画面



2 **SET/ENT** を長押しする (3秒以上押す)

VT比表示画面



パラメータ **VE** (VT比) が表示されます。

3 **SEL** + **SET/ENT** を同時に長押しする (3秒以上押す)

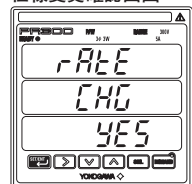
仕様変更確認画面



仕様変更確認画面が表示されます。

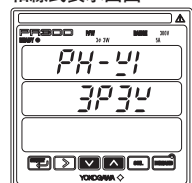
4 **SEL** または **UP** を押して下段 (表示器) に **YES** を表示させる

仕様変更確認画面



5 **SET/ENT** を1回押す

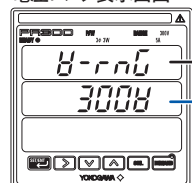
相線式表示画面



相線式表示画面が表示されます。

6 **SEL** または **UP** を押して電圧レンジ表示画面にする

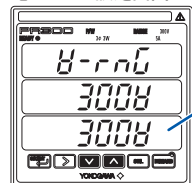
電圧レンジ表示画面



電圧レンジ表示画面が表示されます。

7 **SET/ENT** を1回押す

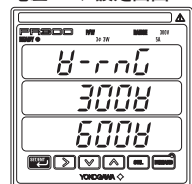
電圧レンジ設定画面



電圧レンジ設定画面が表示されます。

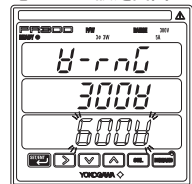
8 **SEL** または **UP** を押して設定値を選択する

電圧レンジ設定画面



9 **SET/ENT** を1回押して設定値を点滅させる

電圧レンジ設定画面

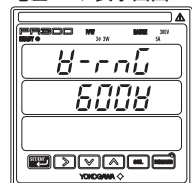


10 設定をやり直すとき
設定値が全桁点滅中に **SET/ENT** 以外のキーを押す
設定画面の最初に戻ります。

10 設定値が点滅した状態で **SET/ENT** を1回押す

設定値が確定され電圧レンジ表示画面に戻ります。

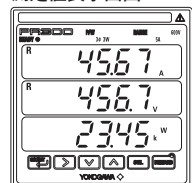
電圧レンジ表示画面



11 つづけて相線式を設定するとき、この画面の状態 (左図) で **SEL** または **UP** を押して「相線式表示画面」を表示します。「相線式表示画面」を表示したあと「1.1 相線式を設定する」の手順 **6** から操作してください。

11 **SET/ENT** を長押しする (3秒以上押す)

測定値表示画面



起動画面が約5秒間表示されたあと、測定値表示画面が表示されます。

設定完了



注意

- 単相3線式の電圧レンジは、300V (P0-P1間, P0-P2間) 固定です。電圧レンジを選択することはできません。
- 三相4線式の電圧レンジは、相電圧 (P0-P1間, P0-P2間, P0-P3間) で選択してください。

電圧レンジの選択範囲

パラメータ記号 パラメータ名称	設定タイプ	設定範囲(内容)	初期値 (工場出荷値)
H-rnG 電圧レンジ選択	選択	150V 150V	300V
		300V 300V	
		600V 600V	

*1 測定値表示画面 (表示パターン) の初期値は、上段：電流 (相切替表示)、中段：電圧 (相切替表示)、下段：有効電力です。表示パターンの設定方法は、「PR300電力モニターユーザーズマニュアル (IM 77C01E01-01)」をご覧ください。

2. VT比とCT比の設定



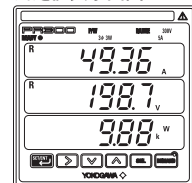
注意

VT比とCT比は、二次側定格電力×VT比×CT比の値が10GW未満になるように設定してください。二次側定格電力×VT比×CT比が10GW以上になると、変更したVT比またはCT比は反映されずに変更前の値に戻ります。

2.1 VT比を設定する

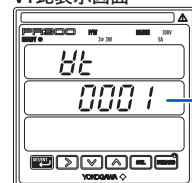
VT比を初期値 (1) から「4」に変更する場合を例に説明します。(以下の操作手順はPR300に電源を投入し、測定値表示画面を表示してからの手順です。)

測定値表示画面



1 **SET/ENT** を長押しする (3秒以上押す)

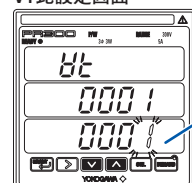
VT比表示画面



パラメータ **VE** (VT比) が表示されます。

2 **SET/ENT** を1回押す

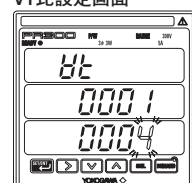
VT比設定画面



パラメータ **VE** の設定画面へ切り替え、変更可能な桁が点滅します。

3 **SEL** または **UP** で設定値を変更する

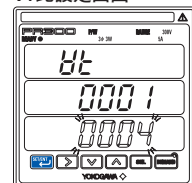
VT比設定画面



変更する桁を移動するとき
SEL で左へ移動する **SEL** で右へ移動する

4 **SET/ENT** を1回押して設定値を点滅させる

VT比設定画面



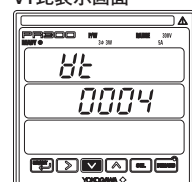
設定をやり直すとき
設定値が全桁点滅中に **SET/ENT** 以外のキーを押す
設定画面の最初に戻ります。

5 設定値が点滅した状態で **SET/ENT** を1回押す

設定値が確定されVT比表示画面に戻ります。

設定完了

VT比表示画面



測定値表示画面に戻るときは **SET/ENT** を長押しする

パラメータ画面で5分以上キー操作がないと、自動的に測定値表示画面に戻ります。

つづけてCT比を設定するときは **SEL** を1回押して「2.2 CT比を設定する」の手順 **3** から操作してください。

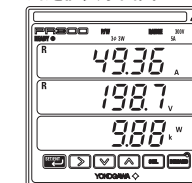
パラメータ (VT比) の設定タイプと設定範囲

パラメータ記号 パラメータ名称	設定タイプ	設定範囲(内容)	初期値 (工場出荷値)
VE VT比	数値 (整数)	1~6000	1

2.2 CT比を設定する

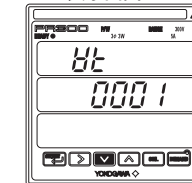
CT比を初期値 (1.00) から「10.00」に変更する場合を例に説明します。(以下の操作手順はPR300に電源を投入し、測定値表示画面を表示してからの手順です。)

測定値表示画面



1 **SET/ENT** を長押しする (3秒以上押す)

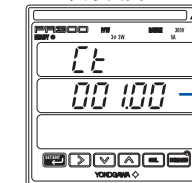
VT比表示画面



パラメータ **VE** (VT比) が表示されます。

2 **SEL** を1回押す

CT比表示画面

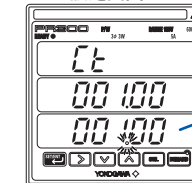


パラメータ **CE** (CT比) が表示されます。

現在値

3 **SET/ENT** を1回押す

CT比設定画面



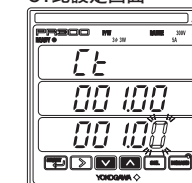
パラメータ **CE** の設定画面へ切り替えます。設定値表示に現在値が表示され小数点が点滅します。

小数点位置を移動するとき
SEL で右へ移動する **SEL** で左へ移動する

設定値

4 **SET/ENT** を1回押して小数点位置を確定する

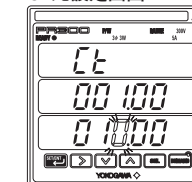
CT比設定画面



変更可能な桁が点滅します。

5 **SEL** または **UP** で設定値を変更する

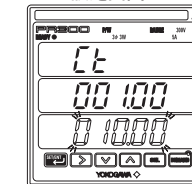
CT比設定画面



変更する桁を移動するとき
SEL で左へ移動する **SEL** で右へ移動する

6 **SET/ENT** を1回押して設定値を点滅させる

CT比設定画面



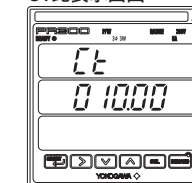
設定をやり直すとき
設定値が全桁点滅中に **SET/ENT** 以外のキーを押す
設定画面の最初に戻ります。

7 設定値が点滅した状態で **SET/ENT** を1回押す

設定値が確定されCT比表示画面に戻ります。

設定完了

CT比表示画面



測定値表示画面に戻るときは **SET/ENT** を長押しする

パラメータ画面で5分以上キー操作がないと、自動的に測定値表示画面に戻ります。

パラメータ (CT比) の設定タイプと設定範囲

パラメータ記号 パラメータ名称	設定タイプ	設定範囲(内容)	初期値 (工場出荷値)
CE CT比	数値 (浮動小数点)	0.05~32000	1.00